

# 2015年度

# 検索技術者検定

## 受験案内

区分	3 級	2 級	1 級
試験方法	マークシート方式	筆記	一次：筆記／二次：面接
受験料*	4,320円	6,480円	10,800円
試験日 時間	2015年11月22日(日) 10:30~11:30	2015年11月22日(日) 前半 13:15~14:45 後半 15:15~16:15 ----- 1 級二次=2016年2月14日(日) 時間は一次合格者に個別に連絡します。	
会場	北海道：藤女子大学 東京1：中央大学 後楽園キャンパス 名古屋：今池ガスビル 大阪：関西大学 千里山キャンパス 東京2：明星大学 日野校 京都：佛教大学 紫野キャンパス 福岡：福岡県中小企業振興センター ----- 1 級二次=東京：文京シビックセンター（予定）		

\*受験料は消費税込です。一旦受領した受験料は返還いたしません。

受付期間	2015年8月31日(月)~10月30日(金)	ウェブ申込して、受付控え、 振込控えと写真を郵送
------	-------------------------	-----------------------------

## 受験資格

- ・3 級：受験資格の制限はありません。
- ・2 級：受験資格の制限はありません。
- ・1 級：2 級試験（旧試験でも可）合格者のみ受験できます。

## 試験の概要

本検定の目的は、企業、大学、組織等において、研究開発やマーケティング、企画等のビジネスで必要とされる信頼性の高い情報を入手して活用できる専門家を育成することです。これらの高度なスキルを持った人材は、企業、大学等の情報管理部門で情報調査の支援や利用者教育、情報分析と提供などを期待される「情報プロフェッショナル」であり、マネジメントの能力も必要とされます。1級、2級はこのようなプロフェッショナル能力を検定するものですが、3級は情報調査のリテラシーを検定するものであり、上位の級への入門的な位置づけになります。

2級、3級は受験資格を問いませんが、1級は2級合格者に限るものとします。ただし、2013年度までに旧試験2級に合格した者は、1級の受験資格を有する者と認めます。

### 3級

3級は、一般の社会人や情報関係の授業を履修した大学生、専門学校生、図書館員等を対象として想定しています。

評価する能力としては、情報検索の基本的なスキルです。情報検索に必要な基礎知識について、3級用のテキストを勉強することで合格に必要な知識を身に付けることができます。

### 2級

2級は、組織において情報検索業務に従事している人、あるいは自身のために情報収集活動を実施している人、情報関係の大学で情報活用についての授業を履修した人、図書館員等を対象として想定しています。

評価する能力としては、情報検索技術に関するものとして、情報源、データベース、検索システム、具体的な検索技術に加え、情報要求者とのコミュニケーション能力、問題解決に関する知識などです。簡単な記述式の設問も設定されています。

### 1級

1級は、組織において情報検索業務に従事しており、実務経験が5年以上の人、情報活動に関するマネジメント等の高い知識とスキルを有する上級情報担当者等を対象として想定しています。

評価する能力としては、上記2級と同様ですが、それぞれの領域において問われる知識や応用力のレベルが、より高いところに設定されています。

一次試験は記述式および論文形式、二次試験は一次試験合格者に対する面接形式で行われます。論文試験の課題は試験当日に示されますが、主として受験者の考え方を問うものとします。二次試験の面接では、決められた課題に関するプレゼンテーション能力を問うほか、一次試験の内容や、情報検索関連業務についての考え方や企画力に関する口頭試問が行われます。また、二次試験で不合格であった場合は、翌年のみ一次試験が免除されます。

## 参考書

### 検索技術者検定 3級

右の書籍から出題されます。

#### 『情報検索の知識と技術 基礎編』

吉井隆明(編著)、森美由紀、原田智子、時実象一(著)  
発行：(一社)情報科学技術協会 (2015年2月発行)  
定価：1,620円(消費税込)

### 検索技術者検定 2級

右の書籍に記載された程度の知識および情報検索についての経験を問うこととします。

#### 『情報検索の知識と技術 応用編』

時実象一・小野寺夏生・都築泉 編著  
小河邦雄・新保史生・村井麻衣子 著  
発行：(一社)情報科学技術協会 (2015年5月発行)  
定価：2,700円(消費税込)

ご購入は<http://www.infosta.or.jp/books/> から

# 試験範囲

区分	3級	2級	1級
情報検索技術に関する知識と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報検索とは</li> <li>・情報検索の理論と仕組み</li> <li>・論理演算子、検索式、トランケーション等の検索技術に関する基礎的知識</li> <li>・情報検索の流れ</li> <li>・検索結果の評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報資源の選択能力</li> <li>・検索システムに関する知識</li> <li>・コマンド、検索式、キーワード、シソーラス等の検索技術に関する一般的知識</li> <li>・情報要求者とのコミュニケーション能力</li> <li>・インフォプロの役割</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報資源の選択および経済的評価能力</li> <li>・高度な検索技術の実施能力</li> <li>・情報要求者とのコミュニケーション能力</li> <li>・インフォプロの役割</li> </ul>
情報組織化と流通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データと情報</li> <li>・一次情報、二次情報、デジタルコンテンツ</li> <li>・情報資源の組織化</li> <li>・データベースの概念と種類</li> <li>・情報サービス機関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報検索の歴史</li> <li>・データベースの種類</li> <li>・データベースの流通</li> <li>・情報サービス機関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データベースの種類</li> <li>・データベースの流通</li> <li>・情報サービス機関</li> </ul>
さまざまな情報資源 (3級)  専門分野の情報 (2, 1級)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン情報資源の種類</li> <li>・オンライン情報資源の検索</li> <li>・ウェブサイト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表的な専門分野の情報資源と特徴</li> <li>・専門分野の検索戦略作成</li> <li>・専門分野の検索主題の解析能力</li> <li>・専門分野の調査結果の評価、考察</li> <li>・専門分野のサーチエイドに関する知識</li> <li>・英文マニュアルの読解力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門分野の情報資源</li> <li>・専門分野の主題知識</li> <li>・専門分野の法規制に関する知識</li> <li>・専門分野の調査結果の解析、評価</li> <li>・専門分野周辺領域に関する知識</li> <li>・情報検索に関する英文読解力</li> </ul>
情報の利活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的財産権、著作権に関する知識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の管理</li> <li>・情報の分析</li> <li>・知的財産権、著作権に関する知識</li> <li>・情報と問題解決</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の管理</li> <li>・情報の分析</li> <li>・知的財産権、著作権に関する知識</li> <li>・情報と問題解決</li> </ul>
情報の最新技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク社会の諸問題</li> <li>・ネットワーク社会の法制度</li> <li>・コンピュータに関する知識</li> <li>・インターネットに関する知識</li> <li>・情報セキュリティに関する知識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータに関する知識</li> <li>・インターネットに関する知識</li> <li>・情報セキュリティに関する知識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータに関する知識</li> <li>・インターネットに関する知識</li> <li>・情報セキュリティに関する知識</li> </ul>
情報の伝達と評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・思考過程を簡潔に表現する文章作成能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小論文執筆能力</li> <li>・プレゼンテーション能力</li> </ul>
教育・指導能力 調整・提案能力			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザー教育の企画・運営能力</li> <li>・サーチャー教育の企画・運営能力</li> <li>・部門間調整能力</li> </ul>

# 受験要領

## 1. 受験申込

・ウェブ受付期間：2015年8月31日(月)～10月30日(金) (写真等送付10月31日(土)の当日消印有効)

- ① ウェブから必要事項を記入してエントリーします。http://www.infosta.or.jp/examination/  
受付メールが送付されます。
- ② 受験料を振り込みます  
ゆうちょ銀行備え付けの青色の払込用紙(一人の受験料の振込みに一枚の用紙)を使用して、3級受験者は4,320円、2級受験者は6,480円、1級受験者は10,800円、3級・2級併願者は10,800円を下記の口座から振込送金してください。(ゆうちょ銀行の振込手数料は、払込人にご負担ください。)

ゆうちょ銀行口座	口座番号	00140-9-369116
	加入者名	一般社団法人 情報科学技術協会

- ③ 顔写真1枚(3級・2級併願の場合は2枚)  
最近3か月以内に撮影し、本人の識別ができる上半身脱帽、正面のもの(縦4cm×横3cm)。  
スナップ写真不可。裏面に氏名および生年月日を記入してください。
- ④ 受付メールのコピー、振込の控えのコピーと顔写真を下記に送付してください。送付されない場合は無効となります。  
・送付先：〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-7 佐佐木ビル (一社)情報科学技術協会 試験係宛 (10/31消印有効)

## 2. 受験票の送付

- ・各受験者への受験票の送付は、2015年11月4日(水)より順次行います。
- ・11月11日(水)までに到着しない時は「情報科学技術協会 試験係」までお問い合わせください。  
Tel : 03-3813-3791 Fax : 03-3813-3793 E-mail : shiken@infosta.or.jp

## 3. 試験結果の通知

- ・受験者全員に対して、可否を直接文書で通知します。
  - ・3級：2015年12月末日まで
  - ・2級：2016年1月末日まで
  - ・1級一次：2016年1月中旬
  - ・1級二次：2016年2月末日まで
- ・合格者には後日「合格証」を交付します。なお、合格者名は当協会の機関誌『情報の科学と技術』に掲載されます。

## 過去5年間の試験データ

年度		2010	2011	2012	2013	2014	1985～2014の累計
3級	受験者数	736	701	644	481	613	14,141
	合格者数 (合格率)	604 (82.1%)	577 (83.9%)	534 (82.9%)	395 (82.1%)	517 (84.3%)	11,254 (79.6%)
2級	受験者数	205	200	183	144	150	12,727
	合格者数 (合格率)	93 (45.4%)	90 (45.0%)	85 (46.4%)	66 (45.8%)	65 (43.3%)	5,237 (41.1%)
1級	受験者数	21	14	19	13	10	1,766
	合格者数 (合格率)	6 (28.6%)	7 (50.0%)	7 (15.8%)	7 (53.8%)	7 (70.0%)	325 (18.4%)